



2021年 3月16日
酒々井町
京成電鉄株式会社

酒々井町 × 京成電鉄 「酒々井町空き家等対策に関する協定書」を 締結しました

—空き家対策を通じて沿線の地域活性化を目指します—

酒々井町(町長:小坂 泰久)と京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、2021年3月16日(火)に「酒々井町空き家等対策に関する協定書」を締結しました。

京成電鉄では、2019年度よりスタートした中期経営計画「E4プラン」の基本戦略の1つとして「地域との共生による京成グループのプレゼンス強化」を掲げており、沿線自治体等と連携し、様々な地域活性化施策に取り組んでおります。京成電鉄として、千葉県下の沿線自治体と空き家等対策に関する協定を締結するのは、酒々井町が初となります。

酒々井町と京成電鉄では、本協定書の締結により連携を強化し、空き家等の発生予防、適正管理等を推進するだけでなく、酒々井町にて新たに運用を開始する空き家バンク制度等を通して、酒々井町内に存在する空き家等の有効活用を推進し、沿線地域の活性化を図ります。

また、今後は沿線のまちづくりについても、酒々井町と連携し、検討してまいります。

以 上